

IV

農的ビジネスによる拠点づくりが食と地域を支える 4

集う、繋がる、働くビジネスで地域を支える 「さんさん山城」の実践

藤永実 (さんさん山城 管理者)

聴覚障害等がある障害者の就労支援施設として2011年に設立された「さんさん山城」。開設当初から農福連携を進めて地域特産の野菜等を生産し、食品加工や販売、カフェ事業も展開する。生きづらさを抱える誰もが社会の一員として活躍でき、地域の社会と農業を支える取り組みに全国から注目が集まる。

キーワード…… ●京田辺市／ ●農福連携／ ●コミュニティカフェ／ ●ノウフクJAS／ ●ノウフク・アワード

さんさん山城のある京田辺市は京都府南部に位置し、奈良(平城京)と京都(平安京)の中ほどにある。西部は生駒山系が連なる丘陵地、東部は淀川の三大支流の一つ、木津川がつくりあげた沖積地からなる平野部であり、大阪にも接する総面積42・9㎓、人口7万人の街だ。

京田辺市は2021年新たに前方後円墳群が発見され、古墳・神社・仏閣・遺跡など歴史遺産も数多く点在しており、古くから人びとが暮らし、農耕、政治や産業活動が盛んに行われていた。そして今もなお、農村文化が色濃く残っている地域である。

ここで少し歴史に目をむけてみたい。西暦511年に京田辺市多々羅、水取、普賢寺、天王のあたりに継体天皇(第26代天皇)が都(筒城宮)を7年間置いたとされ、この地域には筒城宮遷都以前から皇族らが昔住んでいたことに由来するとされる地名が数多く残っている。多々羅都谷・下司、普賢寺公家谷・御所ノ内・下司、天王口別所・中別所・奥別所などはその一例である。

また、産業に関わる地名も多く存在しており、天王白光田(昼夜製鉄の火が光っていた、樋ノ本(水源)、灰ヶ原(灰を捨てていた場所)、水取錯(製鉄作業の排水が川に流れ出ていた)など、

特に天王地区には製鉄に関わると考えられる地名が多い。おそらく昔この地域一帯では、山で砂鉄を切り出し、山の木を切り、燃料に炭を使い製鉄を行っていたのだろう。他にも、たたら場に関わる人々がいたとされる多々羅や、農耕関係では水取といった地名もある。多々羅に建立されている石碑「日本最初外国蚕飼育旧跡の碑」は、その昔多々羅駒ヶ谷、三山木綾ヶ谷の辺りで、絹織物が盛んに行われていたことを物語る。これら地名の由来は、「さんさん山城」設立当初から応援していただいている天王地区の農家から聞いた話だ。

このように京田辺市では、古くから交易が行われ、人が行き交い、多くの人たちが暮らしていたと考えられる。平安を願う者、富を求めめる者、生活困窮者、貧困や差別もあっただろう。そんな中、当時の人達は一体どの

で、農村の原風景や文化が失われつつある。

こうした歴史背景や環境変化の中で「誰もがこの地で元気に暮らし続けたい」という想いから、2011年、障害当事者らを中心に就労支援事業所「さんさん山城(以下、事業所)」が立ち上げられた。開所時、地域に馴染む仕事として選んだのは、身近にあった農業である。地域の農家が行っている農作業や暮らしをそのまま取り入れて宇治茶や京都えびいも等、地域特産にこだわった農業を行っている。

農地はすべて耕作放棄地を借りている。現在11か所、1・2haあり、農地面積は年々拡大している。宇治てん茶や京の伝統野菜の京都えびいも、万願寺とうがらし、花菜、地域特産の京都田辺なす、鷹の爪など約30種類の農作物を栽培している。

今でこそ認定農業者としてなんとか農業を行っているものの、開所当初は現在とは全く異なる状況だった。農地はない、農業経験者もいない、農作業に必要な軽トラッ



写真1 京田辺市全景(万灯呂山展望台から)



写真2 手摘みの茶摘み(毎年5月)

ような暮らしを送っていたのだろうか？果たしてどのようなコミュニティが存在したのだろうか？ 現在に受け継がれてきた歴史や文化、暮らしを紐解くことで、未来へ紡ぐ社会の仕組みや方向性が見えてくるように感じる。またそこには「さんさん山城」が現在進行形で実践している「ローカルSDGs」とも通ずる新たな発見が秘められているのではないだろうか。現在の京田辺市は、京都、大阪、奈良をまたぐ京阪奈丘陵に、近代的で新しい街づくり開発が進められている「関西文化学術研究都市」の北の玄関口にあたり、企業などの研究施設や住宅が数多く建設されている。都市近郊で交通アクセスも良く、第二名神高速道路の建設に伴い物流センターなど企業進出も進められ、北陸新幹線の開通構想も相まって新しい街へと大きく変貌しようとしている。このように都市開発が進む一方で、農地の減少や農業者の高齢化、担い手不足に伴う農家数の減少は顕著

クもない、まさに無いもの尽くしからのスタートだった。ただ、まわりには農家や市民の方々など、応援してくれる人たちが多くあったのは幸いだった。一つずつ道具を揃え、1人ずつ支援者を増やしていく、少しずつ地域からの信頼を得て、なんとか事業を軌道に乗せることができた。開所当初から応援してくれている方々とは、現在も良好な関係が続いている。現在、事業所には32名の障害者が通所し、農業、食品菓子加工、コミュニティカフェの運営、販売などを行っている。

1軒の農家ではなかなかできない手作業の多い仕事、6次産業的な仕事、市民との交流など、多様な事業を行うことができるのは福祉事業所の強みと言える。その代表例の一つがコミュニティカフェだ。手作りの日替わりランチを毎日500円(税込)で提供している。京都えびいもや万願寺とうがらしをはじめとする地域特産の野菜を使った新鮮ランチが低価格で食べられるということで、毎日多くの市民が来店する。

加工では手摘みの高級宇治抹茶を使った濃茶大福、濃

証を受けている。

2月19日、第2回のイベントを開催した。あいにくオミクロン株が蔓延するコロナ禍での開催となったが、事業所で栽培した花菜、水菜、ほうれんそう、菊菜などのノウフク生鮮食品、濃茶大福、濃茶クッキー、えびいもの干しずいきなどノウフク加工食品がところ狭しと並べられ、多くの来店客で賑わった。また他府県のノウフクJAS認証事業所で生産されたイチゴやミニトマト、乾燥きくらげもイベントに花を添えた。この日の目玉は何と言っ



写真4 コミュニティカフェのランチ(「京た鍋」えびいもの豚汁)



写真5 濃茶大福



写真6 「さんさん土曜日」

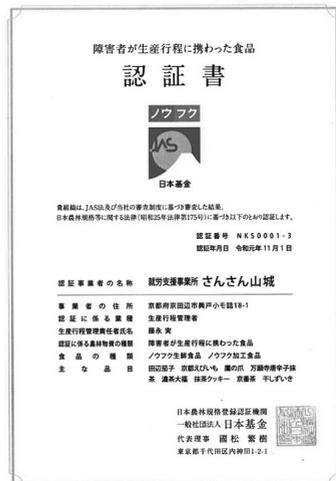


写真7 ノウフクJAS認証書

ても京都えびいもを使った「えびいもコロッケ」だ。

粘り気のある独特の食感が特徴のえびいもコロッケは大人気商品で、揚げたてのえびいもコロッケ約500個は午前10時の開店から1時間足らずで完売した。濃茶大福や濃茶クッキー、野菜などの生鮮食品も午後1時にはほぼ全て完売し、アル・プラザの担当者もその人気ぶりに目を丸くして驚いていた。

2022年2月8日、嬉しいニュースが舞い込んできた。農林水産省、厚生労働省、法務省、文部科学省、経団連、



写真3 さんさん山城の利用者と職員

茶クッキーなどを製造し、カフェや後述のイベントなどで販売している。規格外の京都えびいもは全て皮をむいて冷凍保存し、通年でランチの食材として使用している。2021年はえびいものレトルトスープを商品化し、製造した1500個は京田辺市のふるさと納税を中心に発注が相次ぎ、すでに完売した。

2019年までは府内各地で開催されるイベントに出店販売を行っていた。しかし新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、そのような販売の機会がなくなったため、事業所では毎月第一土曜日に「さんさん土曜日」というイベントを開催することにした。2022年2月までに延べ15回開催しているが、この「さんさん土曜日」は口コミで広がり、地域住民はもとより近隣県からも多くのお客様が訪れる。

また2022年1月からは京田辺市にある大型スーパー、アル・プラザ京田辺店と連携し「ノウフクJAS」の普及啓発を目的としたイベント「ノウフクJAS Going!」を開催している。「ノウフクJAS」とは農林水産省が2019年11月に制定した新しい日本農林規格の一つで、障害者が生産行程に携わっていることが認証基準となっている。事業所はこのノウフクJASの全国第1号の認



写真10 「ノウフク・アワード2021」グランプリ受賞



写真8 「ノウフク JAS Going!」(2022年2月19日アル・プラザ京田辺店)



写真9 えびいもコロッケ

ふじなが・みのる……1953年3月17日生まれ。1975年3月に東京農業大学農学部農学工学科卒業、1975年4月に京都府田辺町役場入職(現・京田辺市)。1977年6月、田辺手話サークル「一休」入会。2011年4月、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会入職。「さんさん山城」管理者。

J・Aなど官民一体で構成される「農福連携等応援コンソーシアム」が主催する「ノウフク・アワード2021」においてさんさん山城がグランプリに輝いたのだ。自分達のような小規模事業所に光が当てられ、高い評価を受けたことに、大変勇気づけられた。

前述のアル・プラザのみならず、近年、地元企業・団体・児童養護施設・大学など、連携の輪はどんどん広がりを見せている。また、新聞・雑誌・テレビなどで取り上げられることも増え、地域活性化に福祉事業所が寄与する取り組みは全国からも注目を集めるようになった。

これからも地域に根ざした事業を通して、障害者、高齢者、引きこもり、触法者など社会で生きづらさを抱える人たちがさんさん山城に集い、多種多様な人達と繋がり、誰もが社会の一員として働き活躍できる「さんさん山城型ローカルSDGs」の実践を推し進めていきたい。